

印刷物は、紙1枚で構成されているペラ物と、複数の紙で構成され、綴じられたページを持つページ物に大きく分けることができます。

### 1. ペラ物は、1枚の紙で作られた印刷物

1枚の紙だけで構成されている印刷物を、ペラ物といいます。単にペラ、端物、1枚もの等とよばれることもあります。

折られていないものと、折加工を加えて複数のページで構成されているものがあります。1枚の紙で作られていますが、紙の種類・判型・加工・折り方を工夫することによって、さまざまなデザイン表現ができます。

チラシ、フライヤー、ポスター、パンフレット、名刺、ショップカード、ハガキ、封筒等、商業向けの印刷物に多く利用されています。

1枚の紙で構成されることから、軽量で小さく気軽に持ち運びやすく、制作費用が安価で済むことが特徴です。

ページ構成のための知識が少なくてもすむので、デザインや編集の初心者にも手を付けやすい印刷物といえるでしょう。

### 2. ページ物は、複数ページの綴じられた印刷物

複数の紙で構成されたページをもち、綴じられた形の印刷物を、ページ物といいます。

私たちがふだん「本」として親しんでいる書籍・雑誌をはじめ、マニュアル・カタログ・広報誌・会社概要・官報・教科書等、多くの例があります。ページ物には、表紙の体裁の違いによって、上製本（本製本）と並製本（仮製本）に区別され、また綴じ方によって、中綴じ・平綴じ・かがり綴じ・アジロ綴じ・無線綴じ等の種類があります。

複数のページで構成されることから、豊富な情報量の印刷物を作ることができます。ページをめくって読むので、内容の構成を多彩にアレンジできることも特徴です。

多くの紙を利用したり、製本工程が必要になることから、制作費用は高くなります。紙や製本についての知識、ある程度の編集作業への理解が必要になりますので、デザインビギナーにはややハードルが高い印刷物です。

#### 目的別に分類した印刷物の種類

出版印刷	商業印刷	証券印刷	事務用印刷
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞</li> <li>・雑誌、ムック</li> <li>・一般書籍</li> <li>など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チラシ、DM</li> <li>・パンフレット</li> <li>・会社案内、広報誌</li> <li>など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株券</li> <li>・商品券、ギフト券</li> <li>・預金通帳</li> <li>など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名刺</li> <li>・封筒</li> <li>・ノート</li> <li>など</li> </ul>
ページ物が主流	ペラ物、ページ物	ページ物が主	ページ物が主